



2017年5月31日

「SOMPO アート・ファンド」第2回助成活動20件の採択
～創造性にあふれる未来の社会づくりへの貢献～

損害保険ジャパン日本興亜株式会社（取締役社長：西澤 敬二、以下「当社」）は、「SOMPO アート・ファンド」（※）を通じて、全国の個性豊かなアートプロジェクトや国際的なアートフェスティバル等への支援を行っています。

このたび、2017年2月3日～3月6日を募集期間として第2回助成活動を公募し、応募のあった98件の中から20件を採択しましたのでお知らせします。今後、6月7日（水）に助成活動の実施団体を対象としたキックオフ・ミーティングを当社日本橋ビルにおいて開催します。

（※）「SOMPO アート・ファンド」は、公益社団法人企業メセナ協議会が運営する「2021 芸術・文化による社会創造ファンド（2021 Arts Fund）」の仕組みを活用し、2016年6月に設立した全国の文化・芸術活動を支援するファンドです。全国の活動に目を向け、創造性にあふれる「未来の会づくり」の視点から、全国の芸術祭等に対して支援を行うことで国際交流や地域の活性化などに貢献していきます。2016年度の第1回助成では、全国18の文化・芸術活動へ助成を行いました。

1. 第2回「SOMPO アート・ファンド」公募概要

（1）支援対象

- ①未来の文化創造に貢献し、人々のクリエイティビティを高めていくような文化・芸術活動
- ②地域の魅力を顕在化させ、その独自性を発揮していくような文化・芸術活動
- ③文化による国際交流、および多方向性ある文化交流を促すような文化・芸術活動
- ④その他、文化・芸術による社会課題の解決および社会創造に寄与する活動

（2）対象期間

2017年7月から2018年3月末日まで

（3）助成額

総事業費の1/2以内かつ最大300万円

2. 第2回「SOMPO アート・ファンド」助成活動

社内外の有識者で構成する選考会において審査会を開催し、98件の申請案件から20件を採択しました。助成活動の詳細は別紙をご覧ください。

3. キックオフ・ミーティングの開催

助成活動団体と本ファンドが目指す姿を共有する機会や文化・芸術活動に携わる方々のネットワーク形成などを目的としたキックオフ・ミーティングを開催します。

《日時》

2017年6月7日（水） 14:00～16:30（予定）

《場所》

損保ジャパン日本興亜 日本橋ビル 202会議室
（東京都中央区日本橋2-2-10）

《対象》

第2回「SOMPO アート・ファンド」助成活動団体

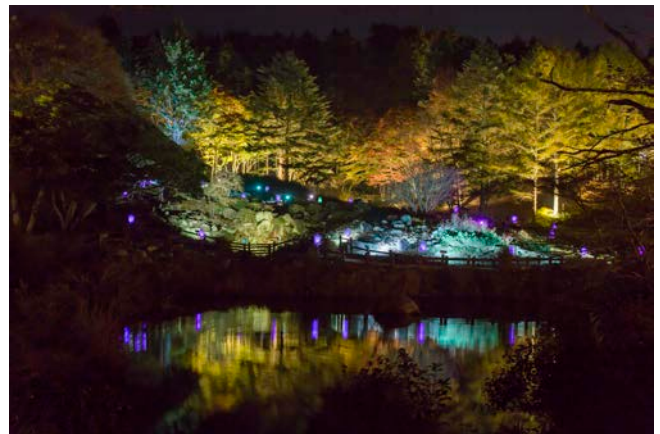
4. 今後について

2017年11月に第3回「SOMPO アート・ファンド」の公募を開始し、第2回「SOMPO アート・ファンド」助成活動報告会を2018年3月に開催する予定です。当社は、これからも文化・芸術の振興を通じて、よりよいコミュニティ・社会づくりに貢献していきます。

【参考】第1回「SOMPO アート・ファンド」助成活動の様子



三陸国際芸術祭2016



六甲ミーツ・アート

【参考】第1回「SOMPO アート・ファンド」助成活動報告会の様子



第2回「SOMPO アート・ファンド」助成採択活動

No	活動名/活動団体名/開催時期/開催場所	概要
1	札幌国際芸術祭2017	札幌市で行われる多様なジャンルを交えた国際芸術祭。現代美術だけでなく、デザインや音楽、テレビといったさまざまなジャンルを扱い、展示、パフォーマンスやライブイベント、市民参加型のプロジェクトなど多岐にわたるプロジェクトを実施。札幌の特性である「都市」の魅力と隣接する豊かな「自然」を感じられるような会場を設定し、札幌の魅力を顕在化、国際発信する。
	札幌国際芸術祭実行委員会	
	2017年8月6日～10月1日	
	北海道札幌市(各所)	
2	ヒューマンセレブレーション 三陸国際芸術祭2017	文化芸術による復興と新たな芸術文化の創出を目的に、三陸沿岸の風土と歴史から生まれ、生活に寄り添う芸術“郷土芸能”の紹介、三陸の人々が主体となるダンス・演劇作品の創作・発表を行う。郷土芸能の魅力の再発見と内外への周知を果たすだけでなく、表現活動をおとしてコミュニティがより強固になり豊かな地域生活を築くことを提唱する。
	NPO法人ジャパン・コンテンポラリーダンス・ネットワーク	
	2017年8月5日～2017年8月16日	
	青森県八戸市、岩手県大船渡市	
3	なつかしい未来創造事業アーティスト・イン・レジデンスプログラム(陸前高田AIR)2017	国内外のアーティストを陸前高田市に招聘し、アーティストのリサーチや表現活動によって地元資源を活用した新たな価値を創造し、暮らす人々に生きる力を与えることを目的に行われるアーティスト滞在型事業。国内外のAIRプログラムやアート事業者とのネットワークを通じた共同事業を展開し、現在の陸前高田および被災地の状況を発信し、リサーチャーや被災地観光等を中心とした人々の往来を促進する。
	なつかしい未来創造株式会社	
	2017年7月1日～2018年3月31日	
	岩手県陸前高田市、岩手県角田市、東京都、フィリピン・マニラ、イギリス・ロンドン、オーストラリア・シドニー	
4	川俣正/仙台インプログレス	明治に造られた町内に流れる『貞山運河』の海側に渡るための人道橋となる作品「みんなの橋」制作に向け、住民との交流を通じたリサーチを実施する。作品の完成は2018年度を目標としている。震災後の生活再建に際し、地域住民の交流の拠り所となっていた「みんなの家」を拠点とし、橋の形状などを検討するワークショップを開催する。
	公益財団法人 仙台市市民文化事業団	
	2017年7月1日～2018年2月28日	
	宮城県仙台市沿岸部にある貞山運河沿いの集落、宮城野区岡田の新浜町内エリア	
5	山形国際ドキュメンタリー映画祭2017 震災特集プログラム「ともにある Cinema with Us 2017」	山形国際ドキュメンタリー映画祭の中で、東日本大震災に関する記録映画の上映とその収集・保存・アーカイブについて考えるディスカッションプログラムを4日間行う。記録映画だけでなくテレビ番組や劇映画まで視野を広げ、新作・旧作作品を上映し、参加者と議論し震災・復興の実情と映像を通じたその共有のあり方について考える。
	認定NPO法人 山形国際ドキュメンタリー映画祭	
	2017年10月5日～2017年10月12日	
	山形県山形市	
6	プロジェクトFUKUSHIMA!	福島からの文化発信を基軸に、「福島大風呂敷」やオリジナルの盆踊り、プロフェッショナルなミュージシャンも一般市民も混在するオーケストラFUKUSHIMA!の活動を組み合わせ、自分たちの手で祭りの場をつくる「フェスティバルFUKUSHIMA!」を柱にプロジェクトを展開。学びの場をつくる「スクールFULUSHIMA!」やインターネット放送「DOMMUNE FUKUSHIMA!」など多様な広がりのある活動を年間を通して行う。
	特定非営利活動法人 プロジェクトFUKUSHIMA	
	2017年7月1日～2018年3月31日	
	福島県福島市	
7	中之条ビエンナーレ2017	若手作家より発案され始まった芸術祭。一般公募によって選出された国内外の作家と、海外交流企画として招聘された作家が中之条町内の廃校や空き店舗などに現代アート作品を展示する。運営は作家と行政、地域住民が共同で行っており、作品制作や準備段階から地域住民が積極的にかかわっている。
	中之条ビエンナーレ実行委員会	
	2017年9月9日～2017年10月9日	
	群馬県中之条町	

No	活動名/活動団体名/開催時期/開催場所	概要
8	「ワールド・ゴールド・シアター(仮称)」 プレ・フェスティバル	2019年に開催予定の高齢者舞台芸術の国際フェスティバルに向けた基盤を築くためのプレフェスティバル。海外の先行事例を紹介するワークショップやシンポジウムを開催することで、高齢社会に対して舞台芸術及び劇場が果たす意義を社会に広く知らしめ、理解を促すことを目的としている。
	公益財団法人埼玉県芸術文化振興財団	
	2017年9月22日～2017年9月24日(予定)	
	埼玉県さいたま市(彩の国さいたま芸術劇場)	
9	新宿発! 欧州人形劇の旅「世界の人形劇の交差点」(仮)	国際性の高い人形劇作品を全国8都市と伊豆大島を巡る循環公演として全国に発信する国際交流事業。海外から芸術家を招聘するだけでなく、国際的に活躍する人形劇作家集団と日本の芸術家がともに滞在型の創造活動を行うことにより、人形でしか表現できない舞台表現作品を共同制作し、公演を行う。
	有限会社プーク人形劇場	
	2017年7月22日～2018年3月20日	
	東京都渋谷区代々木、東京都大島町、北海道札幌市、砂川市、香川県東かがわ市、愛知県名古屋市、長野県飯田市、広島県三次市	
10	ヨコハマトリエンナーレ2017 「島と星座とガラパゴス」	横浜で3年に1度行われる現代アートの国際展。「アートでひらく」「世界とつながる」「まちにひるがる」を目標とし、横浜から世界に向けた新しい価値観と文化を発信することを目指す。また、第6回目となる本年は「島と星座とガラパゴス」をテーマに、先行きの見えない複雑な時代に、人間の想像力・創造力をもって、未来への知恵を多くの人々とともに考える。
	横浜トリエンナーレ組織委員会	
	2017年8月4日～11月5日	
	神奈川県横浜市(各所)	
11	国際舞台芸術ミーティングin横浜2018	舞台芸術に取り組むプロフェッショナルの実践とコミュニケーションを促進するための国際的プラットフォーム(通称TPAM)。演劇・ダンス・音楽の主催公演プログラム「TPAMディテクション」や、TPAMの参加者がテーマを設定し、ミーティングを主催するプログラムなど、多様な形で双方のコミュニケーションと相互理解のためのプログラムを実施している。
	特定非営利活動法人 国際舞台芸術交流センター	
	2018年2月10日～2018年2月18日	
	神奈川県横浜市(各文化施設)	
12	国際北陸工芸サミット	「KOGEI」の魅力を世界に発信するため、国際的な工芸展を開催するだけでなく「国際北陸工芸アワード」(仮称)を開催し、応募者のデザインやコンセプトをもとに、工芸士やメーカーとのコラボレーションで作品を制作するという新たなアワードを行う。この活動により、北陸に「工芸分野の先進的な文化芸術創造拠点」を形成することを目指す。
	富山県	
	2017年11月16日～2018年2月4日	
	富山県富山市、高岡市、南砺市ほか	
13	「信濃の国 原始感覚美術祭2017ー みちのくまつり」と「旅する原始感覚」	原始感覚をキーワードに、ジャンルを越えた表現者を招聘し、木崎湖畔で滞在制作を行う芸術祭。2017年は市民が自主的に企画を行い、海外から訪れるマレピトとしてのアーティストと訪れる人全てがともに祭りを作りあげる。また「旅する原始感覚」では、海外のアートプロジェクトのフィールドワークを行い、ネットワークを構築する。
	原始感覚美術祭実行委員会	
	2017年9月1日～9月3日	
	長野県大町市、スウェーデンほか	
14	「写真の町シバタ2017」	新潟県新発田市の市民有志による地方文化プロジェクト。「写真の町シバタ」と題し、展示、講座、ワークショップ等のイベントを1カ月間にわたって開催する。明治期以降連隊駐屯地として栄え写真文化が根付いたことから、市井の方々の写真を提供していただき展示することで、まちの魅力を発見・継承・発展させ、まちと市民の活力に還元することを目的に活動する。
	写真の町シバタ・プロジェクト実行委員会	
	2017年10月1日～10月31日	
	新潟県新発田市	

No	活動名/活動団体名/開催時期/開催場所	概要
15	KYOTO EXPERIMENT 京都国際舞台芸術祭2017	国内外から集う先駆的なアーティストとの新作を共同制作し、国際的な舞台芸術のハブとして新しい文化潮流を生み出すことで、日本の舞台芸術に大きなインパクトを与えるとともに、現代の日本の舞台芸術シーンを世界に向けて発信することを目的とした舞台芸術祭。2011年より継続的に開催され、2017年は「内なる他者との出会い」をテーマに、未来の社会を人々とともに思い描く契機となることを目指す。
	京都国際舞台芸術祭実行委員会	
	2017年10月14日～11月5日	
	京都府京都市	
16	鉄道芸術祭vol.7「身体・知覚・行動と鉄道」(仮)	”鉄道”にある車両や路線図、列車が走る線路や駅舎・ホームなどの先進的な技術や魅力、そこにまつわる文化や歴史など、鉄道の創造性に着目し、駅のコンコースを拠点に行う「鉄道芸術祭」。2010年より毎年実施され、本年は「鉄道と身体感覚」をテーマに展覧会およびさまざまなプログラムを展開する。
	アートエリアB1	
	2017年10月～12月(予定)	
	大阪府大阪市(京阪電車なにわ橋駅地下1階・アートエリアB1)	
17	港都KOBE芸術祭	神戸港を舞台にした芸術祭。「時を刻み、豊かな広がりへ」をテーマとし、アートを通じて「神戸港」という資源の魅力発信とにぎわいの創出を目指す。「アート鑑賞船」から作品を鑑賞する「海上アート展」や、港の玄関口となるターミナル施設等を活用した作品の展示など、神戸港と神戸のまちを活かした展示を展開する。
	港都KOBE芸術祭実行委員会	
	2017年9月16日～2017年10月15日	
	兵庫県神戸市(各所)	
18	「ベップ・アート・マンス2017」及び「西野 達 in BEPPU」	「ベップ・アート・マンス」は別府で催されるさまざまな文化事業を紹介し、開催を支援する登録型のプラットフォーム事業。展覧会、公演、参加体験型イベントなどさまざまな活動に支援を行う。また、「西野 達 in BEPPU」は西野達氏が別府を訪れ得たインスピレーションをもとに、多くの市民の協力のもと作品を実現するプロジェクト。「ベップ・アート・マンス」の目玉として行う企画である。
	「混浴温泉世界」実行委員会	
	2017年10月21日～11月30日	
	大分県別府市(各所)	
19	熊本城×特撮美術 天守再現プロジェクト	熊本城の天守およびその周りに広がる街並みを1/20スケールで再現する展覧会。市民とともに熊本城と町の未来像を思い描くこと、また県外からの来場者には熊本城の魅力を感じてもらうことを目指す。展覧会では、熊本城の地震後の復旧作業を機に得られた新たな歴史的・建築学的な知見も伝えることで、熊本城の魅力を掘り下げた形で発信する。
	公益財団法人熊本市美術文化振興財団	
	2017年12月16日～2018年3月18日	
	熊本県熊本市(熊本市現代美術館)	
20	カシューナッツ#3 12帖演劇祭	熊本市で行われる演劇祭。会期中各地より集まった作品をアトリエ花習舎にて上演するだけでなく、健軍商店街でのフラッシュモブや、東北で活動している演劇団体との文化交流も行う予定。熊本市の町のにぎわいを創出し、熊本に元気、笑顔を届けるために開催する。
	SASHIYORI Art Revival Connection KUMOMATO	
	2017年10月～11月(予定)	
	熊本県熊本市(各所)	